

日時・場所	令和4年1月11日（火）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、赤坂政策調整部長、馬野政策調整部政策監、市木病院事務部長、武内総務部次長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、吉川教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

- 9日（日）は出初式、10日（祝）は成人式に出席した。コロナ禍で規模の縮小、時間の短縮等があったが開催できて良かった。
- 新型コロナウイルス感染者が増加傾向にあるので、各部長は様々な行事等において的確な判断で感染症対策に臨んでいただきたい。

2. 議題

【報告事項】

- ①国の令和3年度補正予算成立を踏まえた新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱について

国の令和3年度補正予算の成立により、交付金の限度額が増額された。今回の増額分については、令和4年度に実施する事業の財源とする予定をしている。

ただし、各部（局）において喫緊の課題があり、「コロナ対策事業」を令和3年度2月補正予算要求等される場合は、企画調整課に連絡を願う。

→重点的に充当する分野等は決まっているのか。

→前回、昨年11月は商業者を中心に、ということであったが、今回は特に決まっていないので、各部局で検討いただきたい。

→令和3年度補正予算か令和4年度予算という説明があったが、新年度予算は、今からどう組み入れるのか。

→令和4年度予算の補正予算として、定例もしくは臨時議会で提案することを考えている。

→今まさに第6波と言われている中で、新年度の補正予算となると、実際に予算として使えるのは夏ごろになる。それでは手遅れになるのではないか。

→感染拡大防止として今年度の事業に充てることも可能である。

→新年度の臨時議会については、繰越予算の報告等の関係で4月早々に臨時議会を開催するのは困難ではないか。

→臨時議会の開催が困難な場合は、緊急度による専決処分を行うことも想定している。

- ②第2次野洲市環境基本計画の改訂について

第2次野洲市環境基本計画が平成29年4月に発効してから4年が経過し、環境を取り巻く情勢が大きく変化していることから、今後5年間を計画期間とした、第2次野洲市環境基本計画を改訂したので、野洲市議会基本条例第11条に基づき、議会の議決を求めるものである。

2月議会に上程し承認をいただいた後、3月下旬にホームページ等で周知を行う。

③全員協議会への提出事項について

令和4年1月21日(金)開催の全員協議会に報告事項6件、連絡事項3件を提出する。

3. その他伝達事項

(市長)

○1月5日に創政会から駅前Bブロックの病院整備を見直す旨の要望書が提出された。これまでの要望とは大きく異なった内容であり、議長には14日の特別委員会開催など今後の対応について協議させていただいた。特別委員会の委員長、副委員長と検討し本日中に議会としての対応を連絡いただくこととなっている。ただ、Bブロック整備については、熟考する必要があると考えている。どう思うのか皆さんの意見を聞きたい。

- ・今回の特別委員会は、市民説明会を基本構想・基本計画を示す場として、その前段の会議という意味合いであったが、市民説明会自体はどうするのか。
→議長にも話をさせていただき、本日返事をいただく。それを受けて14日と市民説明会をどうしていくのか決めていかなければならない。
- ・Bブロックしかできないと考えている。他の場所を示すこととなれば、市の信頼は崩壊、病院自体も危機的な状況に陥るのではないかと思う。議会を説得することはできないか。
- ・病院整備は一刻を争うことである。ここでリセットすることとなれば、医師会や評価委員会の委員の信頼も無くなる。そうなれば、病院自体の存続が難しいのではないかと思うが、市長の考えは。
→そのように大変な状況なので熟考すると考えた。
- ・市長からBブロックで進めたいと議事を説得いただくことはできないか。
→6日に創政会と話し合いを行った。たちまちは14日の対応を投げかけている。
- ・ここで熟考されると、14日の委員会、市民説明会、評価委員会にも影響が出てくる。2月の条例改正というシナリオも崩れてくる。
→今、それを考えて検討していかなければならない。
- ・いつ結論が出るのか。
→議会と話を詰めていく。いくら提案しても否決されたら前へ進めない。要望を出されたことにもそれなりの理由があり、否決されても良いから提案するということは、また溝を深めることとなる。
- ・駅周辺に病院を要望されている医師会の理解が得られるのか。
- ・Bブロックは、市有地3か所を比較検討して決定してきた経緯がある。このため、市としてはBブロックで提案して議会に投げる方が良いと思う。
- ・現計画が保留や中止になると、医師の派遣に影響が考えられ、病院の運営自体が立ちいかなくなる可能性もある。職員は市長を信じて進んでいるため、熟考するための期間を早期に示していただきたい。
- ・Bブロックで整備しないとしたら、代替地を示した上でないと計画の変更はできないと思う。
- ・複合商業施設は、駅前構想をベースに病院整備と併せて成り立っている。病院整備の考えを変えることで、駅前構想自体が問われることとなるので、まず議事を説得するのが筋であると考えている。

○皆さんに色々話を聞かせていただいた。そういうことも考えながらやっていかなくてはならないと思う。今しばらく時間をいただきたい。

(市民部)

○先週は急な開催となったコロナ対策本部会議に出席いただき感謝申し上げます。

○市内では、感染者が増加しており、特に若年層の感染が多い。全国的にも軽症者が多いとの報道

もあるが、不明な点も多いことから引続き感染予防に協力を願う。

(教育委員会)

- 昨日の成人式について、対象者 522 名のうち参加されたのは 387 名 (74.1%) で前年より増加した。無事開催できて良かった。

(健康福祉部)

- 先週感染者が確認された市内の保育施設について、濃厚接触者等 5 名の PCR 検査結果が陰性であったので、本日より園を再開している。

(総務部)

- 「野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例及び野洲市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」と「野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」については、人事院勧告に基づき、国家公務員の期末手当が改定される見込みであることを受け、第 5 回定例会に提案する予定であったが、国家公務員の期末手当の改定が行われなかったことから、提案を見送った。また、合わせて提案を予定していた管理職員特別勤務手当の取扱いに係る改正についても、提案を見送った。

今後、国の動向を注視し、条例改正を行う予定である。また管理職員特別勤務手当についても併せて改正する予定をしている。

(議会事務局)

- 14 日 (金) 13:30 から開催予定の野洲市民病院整備事業特別委員会について、詳細は改めて連絡する。

4. 次回部長会議の予定

1 月 17 日 (月) 9 時 00 分～ 庁議室

5. 閉会
